

指定管理者候補者の選定結果について

文化スポーツ部文化政策課所管の新潟市會津八一記念館について、施設の設置目的をより効果的・効率的に達成するため、以下のとおり候補者を選定しました。

施設名	新潟市會津八一記念館	区分	非公募
所在地	新潟市中央区万代3丁目1番1号 新潟日報メディアシップ5階		
施設の概要	<p>會津八一記念館は、會津八一の遺墨・遺品・著書をはじめ會津八一に関する資料を調査研究し、文学・芸術など学芸に残した業績を伝え、広く後学の研究と鑑賞に供し、郷土新潟の文化振興とともに、わが国の教育・学術の興隆に寄与することを目的として、昭和50年4月、財団法人會津八一記念館により設立された。</p> <p>その後、市民全体の財産として市が所有し、名誉市民・會津八一の文化的功績をさらに顕彰・普及していくことがふさわしいものであるとして、平成10年、建物及び収蔵品の寄附を受け、公の施設としての新潟市會津八一記念館となる。</p> <p>建物の老朽化に伴い、平成26年5月に現在のメディアシップに移転。會津八一の業績の顕彰、市民文化の向上に資するため、文化的観光拠点施設として、展示をはじめとした普及啓発活動を行っている。</p>		
指定管理者申請者評価会議	<p>委員 木伏 隆 (アイシスネオ会計税理士法人 代表社員・所長)</p> <p>委員 平田 英治 (特定非営利活動法人まちづくり学校 副代表理事)</p> <p>委員 本間 武 (ちとせ社会保険労務士事務所 代表)</p> <p>委員 藤田 裕彦 (新潟県立万代島美術館 館長)</p>		
指定管理者(候補者)	<p>団体名 公益財団法人會津八一記念館</p> <p>代表者 理事長 佐藤 明</p> <p>所在地 新潟市中央区万代3丁目1番1号</p>		
指定期間(予定)	令和6年4月1日～令和11年3月31日		
選定理由	<p>選定にあたっては、新潟市會津八一記念館指定管理者申請者評価会議を開催し、選定の参考とした。</p> <p>同会議では、次期指定管理期間の選定方法(公募、非公募)については、市指針に基づき、当該施設が「財団法人會津八一記念館が管理運営することが寄附の条件となっている施設」であることから非公募による選定方法とし、候補者については、現指定管理期間の評価結果も加味し、現指定管理者である公益財団法人會津八一記念館が妥当であるとの判断がなされた。その後、評価会議において申請者から提出を受けた事業計画書等の資料及びプレゼンテーションをもとにヒアリングを実施し、選定基準に基づき評価を行った。</p> <p>これを受け、市では同会議の評価結果を参考に検討し、指定管理者としての業務遂行能力を有するとして、指定管理者候補者に選定することとした。なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は別表のとおりである。</p>		
現在の指定管理状況との主な変更点	<p>若年層への訴求という課題に対して、広報におけるSNS等の活用、アウトリーチ(出前授業)の実施、校外学習の受入れのほか、自主事業においても、高校生拓本大会の実施等を通じて、興味・関心を高めてもらう取組みの強化。</p>		

スケジュール	第1回評価会議	令和5年 7月 7日 (現指定管理期間の業務評価、次期指定管理に向けた意見聴取・意見交換)
	第2回評価会議	令和5年 8月 29日 (募集要項案・業務仕様書案についての意見聴取・意見交換)
	募集要項の配付	令和5年 9月 5日から
	申請書類の受付	令和5年10月 5日まで
	第3回評価会議	令和5年10月12日 (申請者の申請書類、プレゼンテーションについての評価)
	※市議会12月定例会での審議・議決を経て指定管理者に指定されます。	
所管部署 (問い合わせ先)	文化スポーツ部 文化政策課 管理グループ TEL: 025-226-2563 (直通) E-mail: bunka@city.niigata.lg.jp	

別表 (評価結果)

選定基準	評価項目	配点	候補者
公正な施設運営の確保	経営理念・経営方針	10点	8.5
経営方針を踏まえた効果的・効率的な事業の運営	指定管理業務に係る事業計画	20点	13.0
	予算の範囲内での適正な計画と経費縮減の取組	15点	10.5
	自主事業の提案内容	15点	12.0
経営方針を踏まえた適切な管理運営をする力	従事者の雇用・労働条件	10点	6.5
	人材育成の取組	5点	3.5
	個人情報保護の取組及び関係法令の遵守	5点	3.5
	要望や苦情への対応	5点	3.5
	安全確保・緊急時等の対応	5点	4.0
	維持管理	5点	4.0
	環境保護の取組	5点	3.5
合計		100点	72.5

※点数は、評価会議の委員4名の平均